

2学期の取り組み

〈2年生〉『町探検』

2年生は生活科の学習の「町探検」で学区域にある様々な施設や商店に見学に行きました。施設やそこで働く方々の工夫や思いを知ることができました。



〈4年生〉『お年寄りとの交流給食』

4年生は9月に地域のお年寄りの方々と給食を一緒に食べて交流しました。

総合的な学習で2学期は「いのちのあゆみ～年をとってどうということ?～」をテーマにしています。事前にお年寄りに関するイメージを広げてから、聞いてみたいことを考え、交流給食の時に質問に答えていただいたり、お年寄りの今の生活についてお話を伺ったりして、楽しく交流することができました。



〈5年生〉『大林組研究所見学』『けやきロードギャラリーの清掃』

5年生は総合的な学習の「未来のわたしの役割」をテーマに、清瀬市内にある大林組技術研究所に見学に行きました。現地では地震対策の振動対策装置の体験や3Dプリンタによるお家の見学を通して、建築・建設に関わる人々の願いや思いについて考えることができました。また、市民のみなさんへ自分の果たせる役割として、学区域のけやきロードギャラリーの清掃を実施しました。



〈全校の取り組み〉『清瀬の野菜をおいしくたべようコンテスト』

小中連携活動の一つとして、今年度は清瀬中学校、第八小学校、本校の3校で「清瀬の野菜をおいしくたべようコンテスト」という取り組みを行っています。清瀬市産の野菜を使った献立を考え、3校で投票を行いました。市内の農家さんと栄養士さんの協力のもと、選ばれた献立がレシピ化され、3校分の献立が給食で提供されました。

